

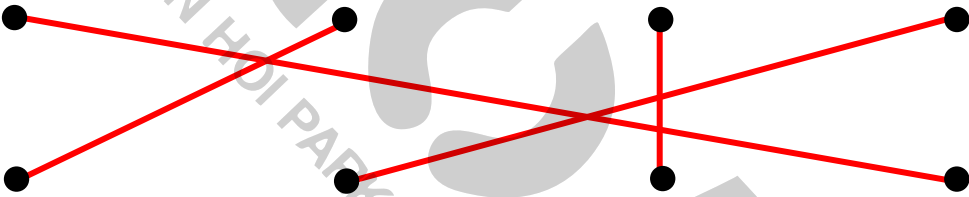
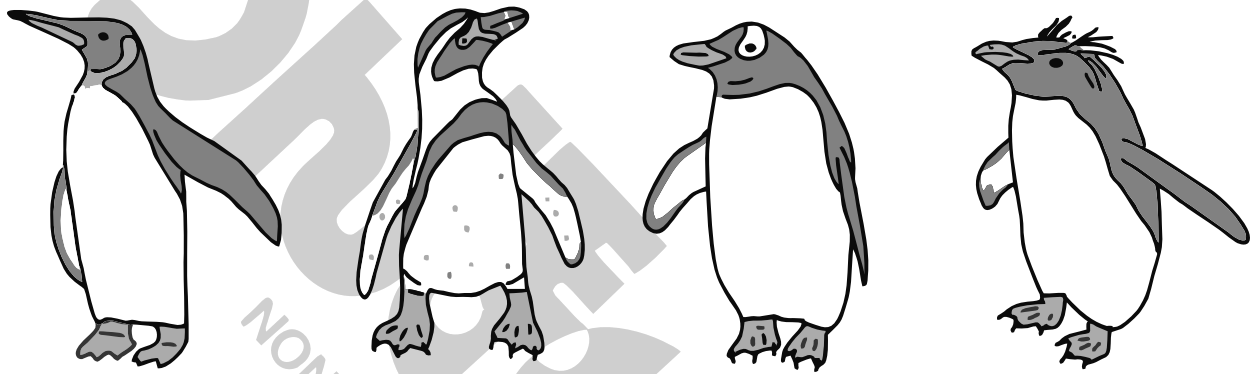
のんほいパーク たんけんシート ペンギン編

日にち: _____ 月 _____ 日 学校名: _____

_____ 年 _____ 組 _____ 番 なまえ: _____

**もんだい
問題1**

これらのペンギンの名前は何かな？ ^{なまえ} ^{なに} ^{ただ} ^{おも} ^{せん} 正しいと思うものを線でむすんでみよう！



**フンボルト
ペンギン**

おなかの黒い斑点は ^{くろ} ^{はんてん} ^{いっしょう} ^か 一生変わらないぞ！

**ミナミイワトビ
ペンギン**

頭の黄色い冠羽が ^{あたま} ^{きいろ} ^{かんう} ^{とくちょう} ^{てき} 特徴的！

**ジェンツー
ペンギン**

他のペンギン種よりも ^{ほか} ^{しゅ} ^{はや} ^{おそ} 速く泳げると！

**オウサマ
ペンギン**

脚の上で ^{あし} ^{うえ} ^{たまご} ^{あたた} 卵を温めると！

**もんだい
問題2**

のんほいパークにいるペンギンを身体が大きいと思う順に並べてみよう！

(ジェンツーペンギン・オウサマペンギン・イワトビペンギン・フンボルトペンギン)

大きい $\xrightarrow{\hspace{10em}}$ 小さい

- ① オウサマペンギン ② ジェンツーペンギン ③ フンボルトペンギン ④ ミナミイワトビペンギン

(約85～95cm)

(約75～90cm)

(約65～70cm)

(約45～60 cm)

先生
かくにん欄

ペンギン

鳥類に属する海鳥であるが、飛ぶことができない。

<生息地>

主に南半球に生息している。(図 1)

「ペンギンは南極に棲んでいる」というイメージを抱いている人が多いが、実際はペンギン全18種類のうち南極だけに棲んでいるペンギンは2種のみである。

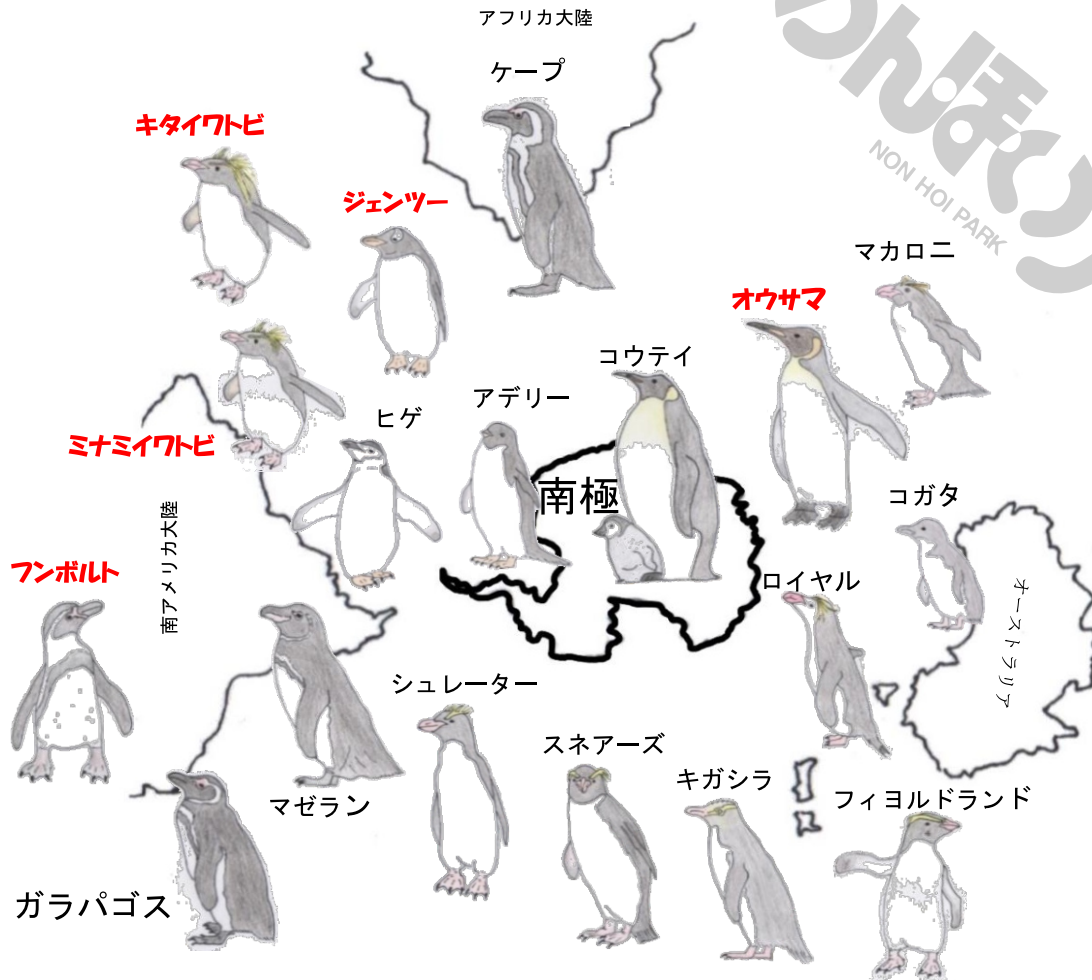


図 1 南極大陸周辺のペンギンの生息地

<体の特徴>

- ・フリッパー
翼がひれ状に特殊化したもの。
飛翔能力はなく水中の遊泳にのみ使われる。
- ・足
足が短いと思われがちだが、
実際には体内の皮下脂肪の内側で脚を屈折している。
(図 2)

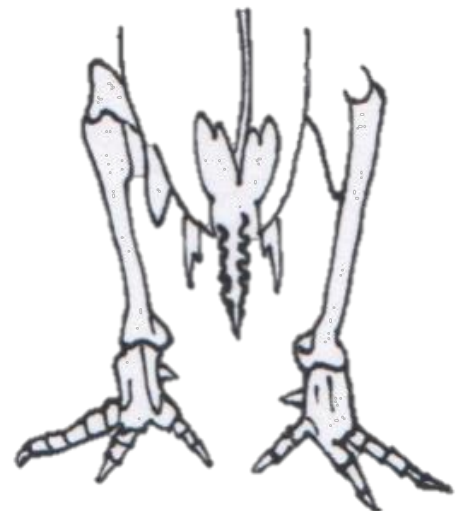


図 2 ペンギンの足の骨格

のんほいパークのペンギンたち

オウサマペンギン(キングペンギン)

体長:85~95cm 体重:10~16kg

生息地:亜南極や南極域の比較的温暖な島々

- 特徴:
- ・ コウテイペンギンに次いで2番目に大きい種類
 - ・ 巣をつくらず、ひとつだけ産んだ卵を足の上ののせて温める。
 - ・ 鮮やかなオレンジ色の嘴と頭



フンボルトペンギン

体長:65~70cm 体重:3.2~5.8kg

生息地:南アメリカ(ペルー、チリ)の温暖地帯

- 特徴:
- ・ 腹の黒い斑点、胸の黒いラインの太さは個体ごとに異なっている。
 - ・ 嘴の周りは皮膚がむき出しになっているためピンク色である。日本では飼育数が最も多いペンギン。

ジェンツーペンギン

体長:75~90cm 体重:5~8.5kg

生息地:南極大陸周辺の島々

- 特徴:
- ・ 尾羽が長い
 - ・ オウサマペンギンに次いで3番目に大きい種類
 - ・ 泳ぐ速度は36km/hほどで、ペンギン種のなかで最も早く泳ぐことができる。
 - ・ 両目をつなぐ白い模様



イワトビペンギン

体長:45~60cm 体重:3.5~4kg

生息地:パタゴニアからフォークランド諸島の周辺の海域

- 特徴:
- ・ 陸上では両足を揃えて飛び跳ねて移動する
 - ・ 岩だらけの斜面に巣を作る。
 - ・ 頭の黄色い冠羽